

令和7年度

肢体不自由教育部門

小学部

第1・4・5・6学年

⑦学習グループ

年間指導計画

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	国語・算数			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 生活に必要な語彙や表現の仕方を身につける。 (2) 色や形、大きさ、文字や数に関心をもち、積極的に学習する。 (3) 感想や役割に応じた台詞、自分に関することについて、自信をもって伝える。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	(1年) 169 単位時間				
使用教科書	「こくご☆」、「さんすう☆」				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4 5	自己紹介をしよう（国語）	5	○新聞作り、すごろく等 ◆自分のことについて紹介したいことを考えたり、記事に表したりする。		・好きなこと得意なこと等を想起させる場合には、必要に応じて絵カードを用いる。
6 7	おおきいちいさい・ながいみじかい（算数）	5	○ポーリングゲーム等。 ◆ゲーム活動を通して物の大きさや長さの違いを知り、比べることができる。		・個々で考える場面とグループで考える場面を設定し、他の考えにも気付くように支援する。
9 10	「スピーチとインタビュー」 （国語）	7	○インタビュー活動、他己紹介、クイズ等 ◆質問をしたり、意見を言うことができる。		・友達の話に意識が向くよう促す。
11 12	探してみよう 「かたち」探検隊	8	○校内探検 ◆身の回りにある物がどんな形をしているかについて関心をもち、探求する。		・身の回りのものが、どの形に当てはまるか考えられるように、手本を手元に置かせ、比較しやすいようにする。
1	ふででかいてみよう （国語）	4	○毛筆 ◆日本の伝統に親しみをもち、文字の美しさや筆で書いたときの違いに気付いたり、様々な用具の扱い方に慣れる。		・日本の伝統（正月）の雰囲気味わえるよう、落ち着いた空間で活動する。
2 3	モルック大会をしよう（算数）	6	○数え歌、モルック作り、ゲーム等 ◆数（数詞、数唱）について親しむ。 ◆ゲームを通して、数を数えたり、数量計算・比較をしたりする。		・楽しみながら数の学習に取り組めるよう成功体験を増やすよう促す。
通年	個別の課題学習	134	○具体物の操作等による学習（形、量、数の学習、文字学習など）		・個々の実態に即して指導を行う。

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第4・5学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	国語・算数			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1)生活に必要な語彙や表現の仕方を身につける。 (2)色や形、大きさ、文字や数に関心をもち、積極的に学習する。 (3)感想や役割に応じた台詞、自分に関することについて、自信をもって伝える。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	(4・5年) 212 単位時間				
使用教科書	「こくご☆☆」(4年)、「こくご☆☆☆」(5年)、「さんすう☆☆(1)」、「さんすう☆☆(2)」(4年)「さんすう☆☆☆」(5年)、「子どもがしあげる手づくり絵本あいうえおそび下かな文字へんしん術」(4年)				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4 5	自己紹介をしよう(国語)	5	○新聞作り、すごろく等 ◆自分のことについて紹介したいことを考えたり、記事に表したりする。		・好きなこと得意なこと等を想起させる場合には、必要に応じて絵カードを用いる。
6 7	おおきいちさい・ながいみじかい(算数)	5	○ポーリングゲーム等。 ◆ゲーム活動を通して物の大きさや長さの違いを知り、比べることができる。		・個々で考える場面とグループで考える場面を設定し、他の考えにも気付くように支援する。
9 10	「スピーチとインタビュー」(国語)	7	○インタビュー活動、他己紹介、クイズ等 ◆質問をしたり、意見を言うことができる。		・友達の話に意識が向くよう促す。
11 12	探してみよう「かたち」探検隊	8	○校内探検 ◆身の回りにある物がどんな形をしているかについて関心をもち、探求する。		・身の回りのものが、どの形に当てはまるか考えられるように、手本を手元に置かせ、比較しやすいようにする。
1	ふででかいてみよう(国語)	4	○毛筆 ◆日本の伝統に親しみをもち、文字の美しさや筆で書いたときの違いに気付いたり、様々な用具の扱い方に慣れる。		・日本の伝統(正月)の雰囲気味わえるよう、落ち着いた空間で活動する。
2 3	モルック大会をしよう(算数)	6	○数え歌、モルック作り、ゲーム等 ◆数(数詞、数唱)について親しむ。 ◆ゲームを通して、数を数えたり、数量計算・比較をしたりする。		・楽しみながら数の学習に取り組めるよう成功体験を増やすよう促す。
通年	個別の課題学習	177	○具体物の操作等による学習(形、量、数の学習、文字学習など)		・個々の実態に即して指導を行う。

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	国語・算数			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1)生活に必要な語彙や表現の仕方を身につける。 (2)色や形、大きさ、文字や数に関心をもち、積極的に学習する。 (3)感想や役割に応じた台詞、自分に関することについて、自信をもって伝える。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	210 単位時間				
使用教科書	「こくご☆☆☆」、「さんすう☆☆☆」、「五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本」				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4 5	自己紹介をしよう（国語）	5	○新聞作り、すごろく等 ◆自分のことについて紹介したいことを考えたり、記事に表したりする。		・好きなこと得意なこと等を想起させる場合には、必要に応じて絵カードを用いる。
6 7	おおきいちいさい・ながいみじかい（算数）	5	○ポーリングゲーム等。 ◆ゲーム活動を通して物の大きさや長さの違いを知り、比べることができる。		・個々で考える場面とグループで考える場面を設定し、他の考えにも気付くように支援する。
9 10	「スピーチとインタビュー」（国語）	7	○インタビュー活動、他己紹介、クイズ等 ◆質問をしたり、意見を言うことができる。		・友達の話に意識が向くよう促す。
11 12	探してみよう 「かたち」探検隊	8	○校内探検 ◆身の回りにある物がどんな形をしているかについて関心をもち、探求する。		・身の回りのものが、どの形に当てはまるか考えられるように、手本を手元に置かせ、比較しやすいようにする。
1	ふででかいてみよう（国語）	4	○毛筆 ◆日本の伝統に親しみをもち、文字の美しさや筆で書いたときの違いに気付いたり、様々な用具の扱い方に慣れる。		・日本の伝統（正月）の雰囲気を味わえるよう、落ち着いた空間で活動する。
2 3	モルック大会をしよう（算数）	6	○数え歌、モルック作り、ゲーム等 ◆数（数詞、数唱）について親しむ。 ◆ゲームを通して、数を数えたり、数量計算・比較をしたりする。		・楽しみながら数の学習に取り組めるよう成功体験を増やすよう促す。
通年	個別の課題学習	175	○具体物の操作等による学習（形、量、数の学習、文字学習など）		・個々の実態に即して指導を行う。

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	音楽			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 特徴的なリズムや旋律、歌詞に気付き、歌や身体の動き等で表現しようとする。 (2) 音楽づくりの活動を楽しみ、すすんで表現しようとする。 (3) 鳴らし方を工夫して様々な楽器を鳴らし、好きな音を見付けたり、思いに合った表現をしたりする。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	おんがく☆（1年）、おんがく☆☆（4年）、おんがく☆☆☆（5、6年）				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	みんなで歌おう 鳴らそう	6	○歌 「校歌」「運動会の歌」他 ◆歌う、声を出す、手話で表現する、身体でリズムをとるなど、それぞれの方法で歌を表現しようとする ◆校歌に親しみ、堂々と歌えるようになる ○リズムに合わせて鳴らそう「子犬のピンゴ」 ◆歌に合わせてタイミングよく手拍子をとしようとする		・高学年児童には既習の歌のため、自信をもって表現し、1年生の手本になることを促す。 ・自分でリズムをとったり、合図に合わせて鳴らしたりすることを促す。
5					
6	動物になって表現しよう	6	○季節の歌 「雨がふってきた」「バケツ100ぱいの夏休み」 ◆歌詞を覚えて歌ったり、メロディやリズムに合わせて身体を動かしたりする。 ○身体表現：音に合わせて動物になろう ◆音から動物のイメージを膨らませ、音に合わせて身体を動かす。 ○鑑賞「動物あてクイズ」 ◆イメージを思い浮かべながら曲を聴く		・教職員がサインや動作などをつけて歌い、個々の主体的な表現を引き出す ・自分でイメージしたことを表現するだけでなく、教職員や友達の真似をすることも推奨する
7					
9	音楽を作って遊ぼう	7	○季節の歌 9月「十五夜さんのもちつき」（手遊び）10月「もみじ」（合唱） ◆友達や教職員との掛け合いを楽しんで手遊びをする ◆掛け合いや音の重なりを楽しんで合唱を聴く ○音遊び ◆友達との掛け合いを楽しみながら即興で音楽を作る		・音遊びは「教員の合図で鳴らす」などのルールは押さえつつ、なるべく自由な表現を尊重する。一方で、教職員と一緒に道具を持って鳴らす方が意欲を引き出せる場合は介助を多くしても良い
10					
11	音を意識して鳴らそう	7	○季節の歌 11月「ゆうやけこやけ」 12月 クリスマスにまつわる曲 ◆情景をイメージしながら聴いたり、歌ったりする ○音を意識して鳴らそう（木琴orグロッケン） ◆音階名や色、合図を手掛かりに、メロディに合わせて演奏する ○鑑賞 ◆教員の演奏（アンサンブル）を聴く		・秋やクリスマスの情景を映像等で見せてイメージを膨らませる ・鍵盤に色や音階を振って、簡易楽譜を手掛かりに自分で鳴らせるようにする ・必要な場合には鍵盤を外したり、パスポックパーを使ったりする
12					
1	日本の音	3	○季節の歌「まるいちきゅうのハッピーニューイヤー」 ○鑑賞「春の海」「さくらさくら」 ◆日本で継承されている曲に親しみをもつ ○琴を鳴らしてみよう ◆音色に関心をもち、すすんで鳴らしてみようとする		・日本の文化に関心を向ける機会をもつ ・爪の種類やつけ方等を工夫し、鳴らす楽しさを味わえるようにする
2	みんなで演奏しよう	6	○歌「ともだちになるために」「国歌」等 ◆歌に合わせた動作やリズムを楽しみながら表現する ◆歌詞やメロディを覚えてすすんで歌う ○みんなで鳴らそう ◆自分のパートを意識して鳴らす◆周囲の音を聴きながら演奏する ○鑑賞 ◆教職員の演奏に興味をもって聴く		・卒業式に向けて、国歌の練習を行う ・他国の国歌も聴かせ、文化の違いや日本の国歌の特徴を感じられるようにする。 ・合奏は得意な楽器を選び、のびのびと演奏する楽しさや、音を重ねる楽しさを味わえるようにする
3					
通年	発声練習		◎発声練習の歌に合わせて声を出す（息を吐く） ◆声の大きさや長さ、調子、タイミングなどを意識して声を出す		・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1・4・5学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	図画工作			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 形や色などの違いに気づき、表したいことをもとに材料や用具を使い、工夫して作るようにする。 (2) 表したいことを思いついたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。 (3) すずんで表したり見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、楽しい生活を創造しようとする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	40 単位時間				
使用教科書	ひとりのできる手作りBOXしぜんで工作しよう（1年）、色のえほん（4年）、あそびの絵本紙ねんどあそび（5年）				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	グループ かんばんづくり	4	○絵の具、クレヨン、折り紙等を利用した看板づくり ◆教室の入り口に掲示することをイメージして製作する。		・作品を校内の適切な場所に展示するなどし、日常の学校生活で鑑賞できるように配慮する。 ・身近な材料に親しんで造形活動をするこ とや、はさみ、のりなどの用具の扱い方を理解して使えるように指導する。 ・安全確保のための決まりを事前に指導する。 ・材料や用具の安全な使い方について、十分に配慮する。また、児童の実態に合う材料や用具を扱う。 ・鑑賞の時間を設け、自他の作品について意見を交換する場を設定する。 ・体幹が安定し、身体 の操作等も行いやす くするために、場所 の確保や補助具を工 夫する。 ・一人一人の児童が、自分の思いで活動を進めることができるようにし、その児童らしい表現を励ますようにする。
5	ふわつとぎゅつとおはながみのえ	3	○丸めたりちぎったり握ったりしたお花紙を貼って好きな形を作る。 ◆お花紙の手触りや変化を楽しむ。		
6	ちょきちょきかざり	4	○紙を折って、切って、開いて、つなげて飾る。 ◆紙の折り方や切り方を工夫する。できた模様を楽しむ。		
7	かざってなにいれよう	3	○箱を飾って、入れ物をつくる。 ◆入れるものを思い浮かべ、箱の飾りをかんがえる。		
9	くしゃくしゃぎゅつ	4	○くしゃくしゃの袋に新聞紙を入れて、好きな形を作る。 ◆柔らかくした紙から、作りたいものを考える。		
10	ひかりのプレゼント	4	○材料に光を通して形や色を映して活動する。 ◆光で形や色を映すことを楽しむ。		
11	とろとろえのぐ	4	○液体ねんどと絵の具を混ぜ、描いたり塗ったりする。 ◆指や手でためしながら、表したいことをかんがえる。		
12	きせつのかざり	3	○季節の飾りを制作する。 ◆季節行事を知り、楽しんで制作する。		
1	やぶいたかたちからうまれたよ	3	○紙を破いたりちぎったりして、思いついたことを表す。 ◆やぶいた紙から、表したいことを思いつく。		
2	えのぐであそぼう	4	○絵の具を使って、いろいろな表現の仕方で描く。 ◆のびのびと描くことを楽しむ。		
3	おもいでをかたちに	4	○思い出の写真を入れるフォトフレームを作る。 ◆自由に描いたりシールを貼ったりして制作する。		
通年			表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	図画工作			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 形や色などの違いに気づき、表したいことをもとに材料や用具を使い、工夫して作るようにする。 (2) 表したいことを思いついたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。 (3) すすんで表したり見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、楽しい生活を創造しようとする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	39 単位時間				
使用教科書	あそびの絵本紙ねんどあそび				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	グループ かんばんづくり	4	○絵の具、クレヨン、折り紙等を利用した看板づくり ◆教室の入り口に掲示することをイメージして製作する。		・作品を校内の適切な場所に展示するなどし、日常の学校生活で鑑賞できるように配慮する。 ・身近な材料に親しんで造形活動をするこ とや、はさみ、のりなどの用具の扱い方を理解して使えるように指導する。 ・安全確保のための決まりを事前に指導する。 ・材料や用具の安全な使い方について、十分に配慮する。また、児童の実態に合う材料や用具を扱う。 ・鑑賞の時間を設け、自他の作品について意見を交換する場を設定する。 ・体幹が安定し、身体 の操作等も行いやすくするために、場所の確保や補助具を工夫する。 ・一人一人の児童が、自分の思いで活動を進めることができるようにし、その児童らしい表現を励ますようにする。
5	ふわっとぎゅっと おはながみのえ	3	○丸めたりちぎったり握ったりしたお花紙を貼って好きな形を作る。 ◆お花紙の手触りや変化を楽しむ。		
6	ちょきちょきかざり	4	○紙を折って、切って、開いて、つなげて飾る。 ◆紙の折り方や切り方を工夫する。できた模様を楽しむ。		
7	かざってなにいれよう	3	○箱を飾って、入れ物をつくる。 ◆入れるものを思い浮かべ、箱の飾りをかんがえる。		
9	くしゃくしゃぎゅっ	4	○くしゃくしゃの袋に新聞紙を入れて、好きな形を作る。 ◆柔らかくした紙から、作りたいものを考える。		
10	ひかりのプレゼント	4	○材料に光を通して形や色を映して活動する。 ◆光で形や色を映すことを楽しむ。		
11	とろとろえのぐ	4	○液体ねんどと絵の具を混ぜ、描いたり塗ったりする。 ◆指や手でためしながら、表したいことをかんがえる。		
12	きせつのかざり	3	○季節の飾りを制作する。 ◆季節行事を知り、楽しんで制作する。		
1	やぶいたかたちから うまれたよ	3	○紙を破いたりちぎったりして、思いついたことを表す。 ◆やぶいた紙から、表したいことを思いつく。		
2	えのぐであそぼう	3	○絵の具を使って、いろいろな表現の仕方で描く。 ◆のびのびと描くことを楽しむ。		
3	おもいでをかたちに	4	○思い出の写真を入れるフォトフレームを作る。 ◆自由に描いたりシールを貼ったりして制作する。		
通年			表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。		

令和7年度（2025年度） 都立特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1・4学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	体育			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 自分の体の部位や機能を理解し、適切に体を動かしたり、様々な運動技能を身につけたりする。 (2) 運動のルールや約束を理解したり、集団の中で協調性を学び、集団の中で活動できるようになったりする。 (3) 運動への興味・関心を高め、積極的に活動に参加できるようになる。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	36 単位時間				
使用教科書	かがくのとも絵本きゅうきゅうばこ（4年）				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	走の運動（歩行を含む） ボールを使って	3	○周回走（周回歩行）、ボール運動 ◆教師の支援を受けながら、楽しく走の基本的な運動をすることができる。教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。		・体育の見方・考え方を働かせ、遊びや運動、健康についての自己の課題に気づき、個々の児童の障害の状態等に応じて、その解決のための方法を選んだり工夫したりするような活動の充実を図る。
5	運動会に向けて	4	○運動会練習 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な運動をしようとする事ができる。		
6	ボールを使った運動やゲーム（ポッチャ） 水の中での運動	4	○ポッチャ ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
7	水の中での運動（プール）	4	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		・体温管理や水深について注意する。 ・水分補給をしっかりと行う。 ・水の中では、リラックスさせるだけでなく、自分の動きを引き出しながら能動的な動きへと発展させることを目指していく。
9	水の中での運動（プール）	4	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		
10	投げる道具を使った運動やゲーム（フライングディスク）	5	○チームに分かれて投げる運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、投げ方や捕り方など、多様な動きを経験することや基本的な運動やゲームをしようとする事ができる。		・個々の児童の障害の状態等、遊びや運動の経験及び技能の程度などに応じた指導や児童自らが遊びや運動の課題の解決を目指す活動を行えるよう工夫する。
11	打つ道具を使った運動やゲーム（風船バレー）	5	○チームに分かれて風船バレーをする。 ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
12	器械運動（道具を使って）	3	○運動器具を使って体を動かす。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすることができる。		
1	器械運動（サーキット運動）	3	○サーキット運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとする事ができる。		
2	体力テスト	3	○児童の体力や運動能力を把握する。。 ◆自分の記録に挑戦することで、目標意識や達成感を味わうことができる。		
3	集団ゲーム	2	○集団でゲームをする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、集団でゲーム運動をしようとする事ができる。		
通年	体づくり運動 表現運動 走の運動	通年	○準備運動として、体づくり運動、表現運動、走の運動をする。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。		・年間を通して指導していく。

令和7年度（2025年度） 都立特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	体育			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 自分の体の部位や機能を理解し、適切に体を動かしたり、様々な運動技能を身につけたりする。 (2) 運動のルールや約束を理解したり、集団の中で協調性を学び、集団の中で活動できるようになったりする。 (3) 運動への興味・関心を高め、積極的に活動に参加できるようになる。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	21世紀幼稚園百科11からだのふしぎ				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	走の運動（歩行を含む） ボールを使って	3	○周回走（周回歩行）、ボール運動 ◆教師の支援を受けながら、楽しく走の基本的な運動をすることができる。教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。		・体育の見方・考え方を働かせ、遊びや運動、健康についての自己の課題に気づき、個々の児童の障害の状態等に応じて、その解決のための方法を選んだり工夫したりするような活動の充実を図る。
5	運動会に向けて	5	○運動会練習 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な運動をしようとすることができる。		
6	ボールを使った運動やゲーム（ポッチャ） 水の中での運動	4	○ポッチャ ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
7	水の中での運動（プール）	4	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		・体温管理や水深について注意する。 ・水分補給をしっかりと行う。 ・水の中では、リラックスさせるだけでなく、自分の動きを引き出しながら能動的な動きへと発展させることを目指していく。
9	水の中での運動（プール）	4	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		
10	投げる道具を使った運動やゲーム（フライングディスク）	4	○チームに分かれて投げる運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、投げ方や捕り方など、多様な動きを経験することや基本的な運動やゲームをしようとする		・個々の児童の障害の状態等、遊びや運動の経験及び技能の程度などに応じた指導や児童自らが遊びや運動の課題の解決を目指す活動を行えるよう工夫する。
11	打つ道具を使った運動やゲーム（風船バレー）	3	○チームに分かれて風船バレーをする。 ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
12	器械運動（道具を使って）	3	○運動器具を使って体を動かす。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすることができる。		
1	器械運動（サーキット運動）	3	○サーキット運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとする		
2	体力テスト	3	○児童の体力や運動能力を把握する。 ◆自分の記録に挑戦することで、目標意識や達成感を味わうことができる。		
3	集団ゲーム	2	○集団でゲームをする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、集団でゲーム運動をしようとする		
通年	体づくり運動 表現運動 走の運動	通年	○準備運動として、体づくり運動、表現運動、走の運動をする。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。		・年間を通して指導していく。

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	1 学年
目標・ねらい	(1) ふだんと違う場所や集団の雰囲気の中でも、活動に気持ちを向けて参加する。 (2) 活動の中で感じた気持ちを自分なりの方法で表す。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑 中村 倫子 永井 真詩路 *丸山 佐知子 *吉田 陽子				
年間授業時数	45 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	なかよくなろう	3	○友達、先生とあいさつをする。 ◆新しい環境に慣れる。一年間の見通しをもつ。		・安心して活動に参加できるように、わかりやすい言葉掛けを行う。 ・障害に応じた対応を行い、安定した状態で参加できるようにする。 ・行事の事前学習では、写真や絵を使い、期待感や見通しをもてるようにする。
5	運動会の準備をしよう	4	○「うっきーふる一つをどうぞ」の練習をする。 ◆繰り返し練習をすることで見通しをもち運動会に参加する。		
6	学校を知ろう	4	○校内探検をする。エレベーターを使い、校内の施設（プール、図書コーナー、音楽室など）を見る。 ◆学校の設備を隅々まで見て知る。		
7	学校を知ろう	3			
9	社会科見学の準備をしよう	5	○行先の確認を行い、「行船公園」について知る。バスののり方やお出かけのルールの確認をする。 ◆繰り返しして行先を確認し、バスののり方や一日の過ごし方を確認することで、見通しをもち社会科見学に参加する。		
10	社会科見学の準備をしよう	5			
11	墨東祭の準備をしよう	5	○作品作りや発表に向けての練習を繰り返し行う。 ◆墨東祭に向けての準備を丁寧に行うことで見通しをもち参加する。		
12	墨東祭の準備をしよう	4			
1	正月遊びをしよう	4	○正月に関する歌や集団遊びを行う。 ◆活動を通して正月について知る。		
2	冬の遊びをしよう	5	○冬の歌、手遊び、集団遊びなどを行う。 ◆季節の歌や遊びを通して冬について冬を感じる。		
3	一年間の振り返りをしよう	3	○行事や学習の振り返りを行い、写真などで思い出を振り返る。 ◆一年間の振り返りを通して成長を感じ、次年度に向けて期待感をもつ。		
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門)年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	4学年
目標・ねらい	(1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けて、楽しみながら活動に取り組む。 (2) 活動の中で感じたことや自分の気持ちを表す。 (3) 学年の友達や教職員に親しみ、関わりを受け止めたり、自分から関わろうとしたりする。				
担当教職員 *学校介護職員	三好 亮子 島田 久美子 梶山 直輝 石倉 実祐 藤塚あかり 高橋裕里子 佐藤 公彦 山口 牧子 *中村 典子 *大和田 智里 *大前 比佐子 *米津 貴志 *播磨 朋子				
年間授業時数	40 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	仲良くなろう	4	◆新しい環境や教職員に慣れ、学年集団の雰囲気や活動を受け止める ○自己紹介、鈴取りゲーム等		・④学習グループの学習とも関連付け、受け止めやすい環境を作る
5	みんなで遊ぼう	6	◆集団遊びを通して、学年集団で活動することに慣れる ◆学年の友達や教職員に関心をもつ ○風船パレー等		・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・児童の表出を丁寧に読み取り、意味付けして返すことで、自発的な表出を促す
6					
7	水で遊ぼう	6	◆学年集団での活動に親しみ、楽しさなどを表現する ◆水や水道について関心をもつ ○水遊び ○水道キャラバン		・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・「水道キャラバン」事業や④学習グループの校外学習とも関連付けて活動を設定する
9					
10	墨東祭に向けて	12	◆墨東祭に向けた準備や練習を通して、学年集団の中で生き生きと活動する ○学年で開催するアトラクションの準備、練習 (アトラクション体験、小道具・大道具作成、接客練習等)		・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・児童の表出を丁寧に読み取り、意味付けして返すことで、自発的な表出を促す ・墨東祭本番でも自信をもって活動できるよう、繰り返し練習する機会をもつ
11					
12					
1	正月遊びをしよう	4	◆ペアや小集団での活動を通して、学年の友達や教職員を意識する ○正月遊び(羽根つき、風揚げ、すごろく等)		・ペアや小集団で活動する場面を作り、一緒に活動する友達を意識しやすくする
2	やりとりして遊ぼう	8	◆学年の友達を意識し、関わりを受け止めたり、自分から関わろうとしたりする ◆活動に気持ちを向け、感じたことを表現する ○童歌遊び、ひな祭り遊び等		・ペアや小集団で活動する場面を作り、一緒に活動する友達を意識しやすくする ・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・児童の表出を丁寧に読み取り、意味付けして返すことで、自発的な表出を促す
3					
通年	誕生日を祝おう		○直近に誕生日を迎える児童を皆で囲み、歌を歌う ◆自分が尊重される経験や友達への関心を高める機会をもつ		・誕生日を迎える児童に注目しやすい配置にする

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	5 学年
目標・ねらい	(1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けたり、楽しんだりする。 (2) 様々な行事に向けて、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 手塚 敬子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	39 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	始業式 新入生歓迎会	2	○仲良くなるう ◆普段とは異なる雰囲気を感じながら、始業式に落ち着いて参加する。		(1) 見通しをもち安心して活動できるように教材を工夫し、事前学習を丁寧に行う。 (2) 児童の表出を丁寧に読み取り、意味づけて返すことで表出を促す。
5	みんなで遊ぼう	3	◆集団遊びを通して、学年集団で活動することに慣れる ◆学年の友達や教職員に関心をもつ		
6		4	○風船バレー等		
7	夏祭りをしよう	3	○夏祭りをしよう ◆友達と関わり、夏まつりを楽しむ。		
9		4			
10	墨東祭に向けて	5	○墨東祭の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。		
11	墨東祭に向けて 墨東祭の振り返り	5	○墨東祭の練習をしよう、墨東祭を振り返ろう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。 ◆墨東祭を振り返り、共に頑張ったことを喜び合う。		
12	季節を楽しもう	3	○季節に関する集団遊びをしよう ◆冬の行事や遊びを知り、経験する。		
1	正月遊びをしよう	4	◆ペアや小集団での活動を通して、学年の友達や教職員を意識する ○正月遊び（羽根つき、凧揚げ、すごろく等）		
2	節分	3	○鬼をやっつけよう ◆節分の行事を知り、豆まきを経験する。		
3	ひな祭り	3	○ひな祭りをしよう ◆ひな祭りの行事を知り、経験する。		
通年	誕生日を祝おう		○各児童のお誕生日に、皆で歌を歌う。 ◆自分が尊重される経験や友達への関心を高める機会をもつ。		

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	6学年
目標・ねらい	(1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けたり、楽しんだりする。 (2) 様々な行事に向けて、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	渡辺 将伍 杉原 さゆり 大森 綾 *池田 美香 *宇都宮 美苗				
年間授業時数	37 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	始業式 新入生歓迎会	3	○仲良くなるう ◆普段とは異なる雰囲気を感じながら、始業式に落ち着いて参加する。		(1) 見通しをもち安心して活動できるように教材を工夫し、事前学習を丁寧に行う。 (2) 児童の表出を丁寧に読み取り、意味づけして返すことで表出を促す。
5	移動教室に向けて	3	○移動教室に行く準備をしよう ○レクリエーションをしよう ○移動教室を振り返ろう ◆見通しを持ち、安心して移動教室に参加する。		
6		3			
7		2			
9	墨東祭に向けて	4	○墨東祭のイメージをもとう ◆劇発表の内容を知り、意欲的に取り組もうとする。		
10		4	○墨東祭の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。		
11		5	○墨東祭の練習をしよう、墨東祭を振り返ろう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。 ◆墨東祭を振り返り、共にがんばったことを喜び合う。		
12	クリスマス会をしよう	3	○学年の友達と楽しい時間を過ごす。 ◆友達との活動に意欲的に取り組む ◆感じたことを表情や身振りで表現する。		
1	卒業の準備をしよう	4	○卒業式までの見通しをもつ。 ◆卒業について知り、落ち着いて過ごすことができる。 ○お世話になった人へのプレゼントを作る。		
2		4	○6年間を振り返ろう ◆小学部生活や自分の成長を振り返ることができる。 ○お世話になった人を選び、プレゼントを渡す。 ◆相手を意識したり、感謝の気持ちを伝えたりできる。		
3		2	○卒業式の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通し、卒業式に落ち着いて参加する。		
通年	誕生日を祝おう		○各児童のお誕生日に、皆で歌を歌う。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程		
教科等名	自立活動			学習グループ名	小⑦		
目標・ねらい	(1) 身体機能の維持向上を図る。 (2) 身の自立に向けて必要となる方法やその動作の習得、定着を図る。 (3) 個々に応じた方法でのやりとりを深め、意思表現する力を伸ばす。						
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子						
年間授業時数				276 単位時間			
使用教科書	なし						
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫		
通年	特設自立活動	35	○個々の課題に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。 ◆教員や外部専門員の話聞き、自分なりに活用しようとする。		・自立活動6区分26項目の内容の中からそれぞれに必要とする項目を選定し、それらを相互に関連付けて、指導内容を設定していく。		
	身体のお組	241	○個々に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。			・児童生徒一人一人の実態に応じた指導方法を工夫する。	
	下校準備		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や下校前に行う日課について把握し、見通しをもって取り組む。		・児童生徒が興味や関心をもって主体的に取り組む、成就感を味わうことのできるような指導方法を工夫する。		
	朝のお組		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。				・自分の役割を意識できるような教材を準備する。
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。（挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話） ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ。				

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程		
教科等名	自立活動			学習グループ名	小⑦		
目標・ねらい	(1) 身体機能の維持向上を図る。 (2) 身辺の自立に向けて必要となる方法やその動作の習得、定着を図る。 (3) 個々に応じた方法でのやりとりを深め、意思表現する力を伸ばす。						
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子						
年間授業時数	332 単位時間						
使用教科書	なし						
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫		
通年	特設自立活動	35	○個々の課題に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。 ◆教員や外部専門員の話聞き、自分なりに活用しようとする。		・自立活動6区分26項目の内容の中からそれぞれに必要とする項目を選定し、それらを相互に関連付けて、指導内容を設定していく。		
	身体を取組	297	○個々に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。			・児童生徒一人一人の実態に応じた指導方法を工夫する。	
	下校準備		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や下校前に行う日課について把握し、見通しをもって取り組む。		・児童生徒が興味や関心をもって主体的に取り組む、成就感を味わうことのできるような指導方法を工夫する。		
	朝の取組		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。				・自分の役割を意識できるような教材を準備する。
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。（挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話） ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ。				

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	自立活動			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 身体機能の維持向上を図る。 (2) 身辺の自立に向けて必要となる方法やその動作の習得、定着を図る。 (3) 個々に応じた方法でのやりとりを深め、意思表現する力を伸ばす。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	331 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
通年	特設自立活動	35	○個々の課題に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。 ◆教員や外部専門員の話聞き、自分なりに活用しようとする。		・自立活動6区分26項目の内容の中からそれぞれに必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて、指導内容を設定していく。 ・児童生徒一人一人の実態に応じた指導方法を工夫する。 ・児童生徒が興味や関心をもって主体的に取り組む、成就感を味わうことのできるような指導方法を工夫する。 ・自分の役割を意識できるような教材を準備する。
	身体 の 取組	296	○個々に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。		
	下校準備		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や下校前に行う日課について把握し、見通しをもって取り組む。		
	朝の取組		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。		
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。（挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話） ◆日直による予定や出欠の確認聞き、見通しをもつ。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	自立活動			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 身体機能の維持向上を図る。 (2) 身の自立に向けて必要となる方法やその動作の習得、定着を図る。 (3) 個々に応じた方法でのやりとりを深め、意思表現する力を伸ばす。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	328 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
通年	特設自立活動	35	○個々の課題に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。 ◆教員や外部専門員の話を聞き、自分なりに活用しようとする。		・自立活動6区分26項目の内容の中からそれぞれに必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて、指導内容を設定していく。 ・児童生徒一人一人の実態に応じた指導方法を工夫する。 ・児童生徒が興味や関心をもって主体的に取り組む、成就感を味わうことのできるような指導方法を工夫する。 ・自分の役割を意識できるような教材を準備する。
	身体の手組	293	○個々に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。		
	下校準備		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や下校前に行く日課について把握し、見通しをもって取り組む。		
	朝の手組		○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。		
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。（挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話） ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部		小学部	学 年	第 1 ・ 4 学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名		日常生活の指導			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい		(1) 身の回りのことに関心をもち、積極的に準備や片付けをする。 (2) 自分の役割を理解して活動に取り組む。 (3) 支援してほしいことや、活動が終わったことなどを教職員に伝える。				
担当教職員 *学校介護職員		永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数		291 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）			指導上の留意点及び工夫
通年	朝の取り組み	172	○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。			・協力動作を行えるよう、声掛けや教具の工夫を行う。 ・個々の課題に合わせて、指導を工夫強いていく。
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。（挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話） ○予定や出欠などを確認する。 ◆司会であることを意識し、自信をもって進行する。 ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ			
	給食準備	119	○給食道具の準備や身支度について、個々の方法で取り組む。 ◆給食に必要な支度を考えて行う。			

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名		日常生活の指導			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい		(1) 身の回りのことに関心をもち、積極的に準備や片付けをする。 (2) 自分の役割を理解して活動に取り組む。 (3) 支援してほしいことや、活動が終わったことなどを教職員に伝える。				
担当教職員 *学校介護職員		永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数		288 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）			指導上の留意点及び工夫
通年	朝の取り組み	169	○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。			・協力動作を行えるよう、声掛けや教具の工夫を行う。 ・個々の課題に合わせて、指導を工夫強いていく。
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。（挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話） ○予定や出欠などを確認する。 ◆司会であることを意識し、自信をもって進行する。 ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ			
	給食準備	119	○給食道具の準備や身支度について、個々の方法で取り組む。 ◆給食に必要な支度を考えて行う。			

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部		小学部	学 年	第6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名		日常生活の指導			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい		(1)身の回りのことに関心をもち、積極的に準備や片付けをする。 (2)自分の役割を理解して活動に取り組む。 (3)支援してほしいことや、活動が終わったことなどを教職員に伝える。				
担当教職員 *学校介護職員		永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数		(1・4年) 291 284 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元(題材) 名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)			指導上の留意点及び工夫
通年	朝の取り組み	169	○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。			・協力動作を行えるよう、声掛けや教具の工夫を行う。 ・個々の課題に合わせて、指導を工夫強いていく。
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。(挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話) ○予定や出欠などを確認する。 ◆司会であることを意識し、自信をもって進行する。 ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ			
	給食準備	115	○給食道具の準備や身支度について、個々の方法で取り組む。 ◆給食に必要な支度を考えて行う。			

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部		小学部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名		生活単元学習			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい		(1) 身近な自然や社会に親しみ、興味関心や社会経験を広げる。 (2) 見通しをもち、友達と一緒に活動したり協力したりすることができる。 (3) 主体的に活動し、社会自立に向けた基礎的な力を付ける。				
担当教職員 *学校介護職員		永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数		64 単位時間				
使用教科書		せいかつ☆ 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）			指導上の留意点及び工夫
4	自己紹介をしよう	5	○自己紹介すごろく ◆すごろくを使い、自分を紹介しあうことを通じて、お互いを理解し合い、よりよい人間関係を築く。			・話すとき、聞く時の姿勢を意識できるように声掛けを行う。
5	植物を育てよう	6	○種・苗植え 観察 水やり ◆植物を育てる活動を通して、日々の変化から成長していることや生命をもっていることを感じ取り、親しみをもって世話をする。			・植物の気持ちを考える場面を設け、親しみを持てるようにする。
6	やってこいなつ	6	○なつさがし、うちわづくり等 ◆身近な自然に関心をもってかわかり、季節の変化に気付くとともに、暮らしの中の変化にも気付くことができる。			・夏の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。
7	校外学習に出かけよう	6	○買い物学習等 ◆買い物の仕組みを知り、商品の選択と支払いに慣れる。 ◆商品や公共機関の役割と業務内容に関心をもつ。			・校外学習に向け、見通しをもたせながら、課題意識をもって取り組めるようにする。
9	校外学習に出かけよう	6	○ごっこ遊び等 ◆社会のルールやマナーを学ぶ。 ◆自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高める。			
10	やってこいあき	6	○秋探し、ハロウィン、野菜の収穫等 ◆自然物集め等を楽しみながら、身近な秋の自然に親しみをもつ。			・校庭に出ることで、気温や木々など目に見える変化を感じることができるようにする。
11	墨東祭を楽しもう	6	○体験、発表等 ◆各学年の出し物の体験を行ったり、友達の発表を見たりして墨東祭への期待を高める。			・墨東祭に向け、見通しをもたせながら課題意識をもって取り組めるようにする。
12	冬見つけ	6	○冬探し、紙すき、クリスマス会等 ◆冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いやその特徴を見つけ、季節を生かした遊びの面白さや自然の不思議さを感じる。			・冬の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。
1	お正月遊び	5	○コマ等 ◆伝統遊びに親しみ、現代まで伝わってきたその遊びのよさや豊かさを味わう。			・教員が手本となり、お正月遊びをすることで、児童の興味関心を高めるようにする。
2	キャラクターを作ろう	6	○キャラクター作り（手書き、タブレット等） ◆友達のキャラクターの良さに気付き、親しむ。			・いろいろなキャラクターを知り、オリジナルキャラクターを考えられるようにする。
3	お別れ会をしよう	6	○話し合い活動、6年生へのお礼の出し物づくり ◆卒業生との思い出を振り返り、お世話になったお礼の気持ちを伝える。			・話し合い活動を行い、6年生とのお別れ会の内容を決められるように支援する。
通年	植物を育てよう		○水やり等 ◆植物に親しみをもつ。			・係や昼休み等で行うよう声掛けを行う。

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第4・5学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 身近な自然や社会に親しみ、興味関心や社会経験を広げる。 (2) 見通しをもち、友達と一緒に活動したり協力したりすることができる。 (3) 主体的に活動し、社会自立に向けた基礎的な力を付ける。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	77 単位時間				
使用教科書	せいかつ☆☆（4年）、せいかつ☆☆☆（5年）、おひさまセレクション勇気をくれるおなはし16話（4，5年）				
月	単元（題材）名	指導時数	指導上の留意点及び工夫		
4	自己紹介をしよう	6	○自己紹介すごろく ◆すごろくを使い、自分を紹介しあうことを通じて、お互いを理解し合い、よりよい人間関係を築く。 ・話すとき、聞く時の姿勢を意識できるように声掛けを行う。		
5	植物を育てよう	8	○種・苗植え 観察 水やり ◆植物を育てる活動を通して、日々の変化から成長していることや生命をもっていることを感じ取り、親しみをもって世話をする。 ・植物の気持ちを考える場面を設け、親しみを持てるようにする。		
6	やってこいなつ	7	○なつさがし、うちわづくり等 ◆身近な自然に関心をもってかわかり、季節の変化に気付くとともに、暮らしの中の変化にも気付くことができる。 ・夏の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。		
7	校外学習に出かけよう	8	○買い物学習等 ◆買い物の仕組みを知り、商品の選択と支払いに慣れる。 ◆商品や公共機関の役割と業務内容に関心をもつ。 ・校外学習に向け、見通しをもたせながら、課題意識をもって取り組めるようにする。		
9	校外学習に出かけよう	7	○ごっこ遊び等 ◆社会のルールやマナーを学ぶ。 ◆自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高める。		
10	やってこいあき	7	○秋探し、ハロウィン、野菜の収穫等 ◆自然物集め等を楽しみながら、身近な秋の自然に親しみをもつ。 ・校庭に出ることで、気温や木々など目に見える変化を感じることができるようにする。		
11	墨東祭を楽しもう	7	○体験、発表等 ◆各学年の出し物の体験を行ったり、友達の発表を見たりして墨東祭への期待を高める。 ・墨東祭に向け、見通しをもたせながら課題意識をもって取り組めるようにする。		
12	冬見つけ	7	○冬探し、紙すき、クリスマス会等 ◆冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いやその特徴を見つけ、季節を生かした遊びの面白さや自然の不思議さを感じる。 ・冬の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。		
1	お正月遊び	7	○コマ等 ◆伝統遊びに親しみ、現代まで伝わってきたその遊びのよさや豊かさを味わう。 ・教員が手本となり、お正月遊びをすることで、児童の興味関心を高めるようにする。		
2	キャラクターを作ろう	7	○キャラクター作り（手書き、タブレット等） ◆友達のキャラクターの良さに気付き、親しむ。 ・いろいろなキャラクターを知り、オリジナルキャラクターを考えられるようにする。		
3	お別れ会をしよう	6	○話し合い活動、6年生へのお礼の出し物づくり ◆卒業生との思い出を振り返り、お世話になったお礼の気持ちを伝える。 ・話し合い活動を行い、6年生とのお別れ会の内容を決められるように支援する。		
通年	植物を育てよう		○水やり等 ◆植物に親しみをもつ。 ・係や昼休み等で行うよう声掛けを行う。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 身近な自然や社会に親しみ、興味関心や社会経験を広げる。 (2) 見通しをもち、友達と一緒に活動したり協力したりすることができる。 (3) 主体的に活動し、社会自立に向けた基礎的な力を付ける。				
担当教職員 *学校介護職員	永井 真詩路 手塚 敬子 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	76 単位時間				
使用教科書	せいかつ☆☆☆ おひさまセレクション勇気をくれるおなはし16話				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	自己紹介をしよう	6	○自己紹介すごろく ◆すごろくを使い、自分を紹介しあうことを通じて、お互いを理解し合い、よりよい人間関係を築く。		・話すとき、聞く時の姿勢を意識できるように声掛けを行う。
5	植物を育てよう	7	○種・苗植え 観察 水やり ◆植物を育てる活動を通して、日々の変化から成長していることや生命をもっていることを感じ取り、親しみをもって世話をする。		・植物の気持ちを考える場面を設け、親しみを持てるようにする。
6	やってこいなつ	7	○なつさがし、うちわづくり等 ◆身近な自然に関心をもってかわかり、季節の変化に気付くとともに、暮らしの中の変化にも気付くことができる。		・夏の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。
7	校外学習に出かけよう	8	○買い物学習等 ◆買い物の仕組みを知り、商品の選択と支払いに慣れる。 ◆商品や公共機関の役割と業務内容に関心をもつ。		・校外学習に向け、見通しをもたせながら、課題意識をもって取り組めるようにする。
9	校外学習に出かけよう	7	○ごっこ遊び等 ◆社会のルールやマナーを学ぶ。 ◆自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高める。		
10	やってこいあき	7	○秋探し、ハロウィン、野菜の収穫等 ◆自然物集め等を楽しみながら、身近な秋の自然に親しみをもつ。		・校庭に出ることで、気温や木々など目に見える変化を感じることができるようにする。
11	墨東祭を楽しもう	7	○体験、発表等 ◆各学年の出し物の体験を行ったり、友達の発表を見たりして墨東祭への期待を高める。		・墨東祭に向け、見通しをもたせながら課題意識をもって取り組めるようにする。
12	冬見つけ	8	○冬探し、紙すき、クリスマス会等 ◆冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いやその特徴を見つけ、季節を生かした遊びの面白さや自然の不思議さを感じる。		・冬の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。
1	お正月遊び	6	○コマ等 ◆伝統遊びに親しみ、現代まで伝わってきたその遊びのよさや豊かさを味わう。		・教員が手本となり、お正月遊びをすることで、児童の興味関心を高めるようにする。
2	キャラクターを作ろう	7	○キャラクター作り（手書き、タブレット等） ◆友達のキャラクターの良さに気付き、親しむ。		・いろいろなキャラクターを知り、オリジナルキャラクターを考えられるようにする。
3	お別れ会をしよう	6	○話し合い活動、6年生へのお礼の出し物づくり ◆卒業生との思い出を振り返り、お世話になったお礼の気持ちを伝える。		・話し合い活動を行い、6年生とのお別れ会の内容を決められるように支援する。
通年	植物を育てよう		○水やり等 ◆植物に親しみをもつ。		・係や昼休み等で行うよう声掛けを行う。